



こんにちは！ 子育て支援センターです



令和4年2月

節分とは「季節を分ける」という意味で、もともとは立春・立夏・立秋・立冬の前日に年4回節分の行事が行われていましたが、特に一年の始まりとして尊ばれた春の節分だけが現在まで残っています。厄払いをし、無病息災を祈る目的で行われる豆まきの風習は、中国から伝来しました。「鬼は外！福は内！」力強く豆を投げ、心の中の鬼やコロナ鬼を退治したいですね！！



楽しいね！！
親子の時間

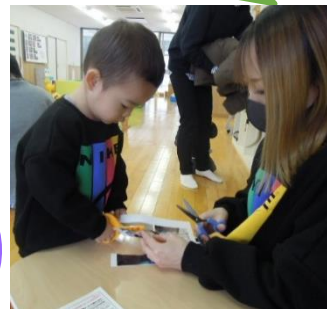


1月の製作(はさみでちよきちよき)は・・・

＊＊節分の製作をしました＊＊

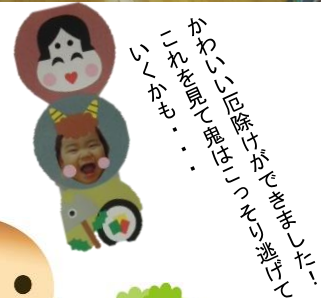
それぞれに、かわいく味わい深い作品ができましたよ！毎月、予定表「あそびにおいてよ！」やホームページに日時や内容を掲載し、支援センターの玄関に見本を飾ります。15～20分程度でできますので、ぜひご予約ください。

季節感のある作品になるよう計画しています。



＊絵本の読み聞かせ＊

絵本に親しむことができる環境づくりをしましょう！絵本の読み聞かせは、子どもの心を豊かにします。親子のふれあいを大切にし、お家でもぜひ読んであげてくださいね！



赤ちゃんの手づかみ食べを大切に

離乳食が進むと、赤ちゃんは手づかみで食べたがります。手づかみ食べは、食べ物を目で見ると手をつかむ→口に運ぶという、目・手・口の協応運動（体の複数の器官が同時に動いて作用する動きのこと）になります。

また、赤ちゃんは手づかみ食べを通して、食べ物の固さや温度を確かめ、どのくらいの力で握ればよいか、どのくらいの量を口に入れればよいかなど様々なことを学んでいきます。

手づかみ食べは赤ちゃんにとって、自分で食べること（意欲）への第一歩ですので、その気持ちを大切に、存分に経験させていきたいですね！！

汚れてもいいようエプロンを着用させたり、テーブルの下にシートや新聞紙などを敷いたりし、工夫して進めていきましょう。

★ 「3密」を避け、マスクの着用・手洗いで感染対策の徹底を！！ ★